

6. 大会開催運営関連



1. 事前調査

「3. 4種事業について 公式戦を行う条件」が整ったうえでの大会運営については、次頁以降の内容を再度確認し、参加チームへ周知のうえ対応のこと

- ・事業実施にあたっては、会場において感染防止対策に向けた準備を行うとともに、参加チームに対し、感染防止のために選手・スタッフ並びに観戦に来る保護者が遵守すべき事項を事前に連絡し、協力を求めておくこと
- ・使用会場の方針・ルール等も事前に確認のこと
- ・実施責任者・参加チームは、それぞれ感染対策責任者を設置し、事前・実施日・事後の連絡が取れる環境を構築のこと



6. 大会開催運営関連

2. 大会時の確認事項

▼参加者への連絡事項

① 参加にあたって

「新型コロナウイルス対策に関する参加同意書」で参加チームから同意を得ること。

また、大会に関わる全ての関係者は、以下の事項に注意し、一つでも該当する場合は、参加しないこと（選手・指導者・保護者・大会関係者・役員は当日必ず検温のうえ参加のこと）

- ・平熱を超える発熱
- ・咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状
- ・だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい等
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

6. 大会開催運営関連



2. 大会時の確認事項

▼参加者への連絡事項

②健康チェックシートの持参

選手・チーム関係者（保護者含む）は「健康チェックシート」に記録し、選手またはチームの「感染対策責任者」が管理しておくこと。（感染症が発生した場合のみ提出を求めます）

また、「感染対策責任者」は、大会当日に選手やチーム関係者の健康状態をとりまとめ、「健康チェックシートチーム提出用」と「大会参加者名簿」の提出の準備をしておくこと。

③参加者全員がマスクを着用すること

屋外で人と十分な距離（少なくとも2 m以上）が確保できる場合には、マスクを外すことができる。

④大会参加にあたっては、主催者の示す注意事項を遵守すること

⑤大会参加に際し、他人との接触情報を記憶しておくこと（感染者発生発覚の際の濃厚接触者特定に際し参考とするため）。また、スマートフォン利用者は必ず「COCOA（新型コロナウイルス接触確認アプリ）」をインストールし起動していること

6. 大会開催運営関連



3. 試合当日

(1) 大会本部

- ・参加チームから「大会参加者名簿（※）」「健康チェックシートチーム提出用」を受領すること
（※） 来場するチーム関係者全員の、氏名・体温・健康状態等を記入
- ・大会関係者及び大会運営役員についても、「健康チェックシート」を持参すること
- ・選手及びチームは、ごみ袋を持参すること
- ・受付窓口には、手指消毒剤を設置すること
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること
- ・受付を行うスタッフは、マスクを着用すること
- ・選手・役員・保護者のための手洗い・うがいができる場所・設備（水道）の確保、除菌剤の持参と履行
- ・熱中症対策についても、十分に考慮すること

(2) 選手・チーム役員（待機場所）

- ・控室が確保できる場合は「（3）諸室」を参考
- ・会場内に待機場所を設ける場合は、十分な場所を確保しお互いが密にならないようにすること
- ・暑熱対策上、テント等を必ず利用すること
- ・共有するテーブル・イス等は消毒を行うこと
- ・ベンチの控え選手、チーム役員は全員マスク着用を推奨する

6. 大会開催運営関連



3. 試合当日

(3) 諸室（役員室・ロッカールーム・審判控室等）

- ・各部屋にアルコール消毒薬を設置すること
- ・ドア、窓は開け、3つの密が発生する環境を阻止するよう対応すること
- ・ドアノブ、机等は消毒を行い使用のこと・座席の設置については、お互い密にならないよう配置すること

(4) 手洗い場所・手洗い場所の確保

- ・手洗い場所に、石鹼（ポンプ式が望ましい）を用意することが望ましい。
- ・利用者は、自己所有のタオルを持参のこと
- ・手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること

(5) トイレ

- ・トイレについては、多くの利用があるので、消毒をこまめに行うこと（ドアノブ・水洗トイレのレバー等）
- ・トイレ利用後は必ず手洗いを行い、自分専用のタオルを使用すること